

小説・詩歌編

教科書 p. 82 ~ 94

組 番

名前

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) 小豆を蒸す。 []
- (2) 潔癖な性分。 []
- (3) 田舎の暮らし。 []
- (4) 将棋盤の目。 []
- (5) 危篤の知らせが入る。 []
- (6) 桑の葉を敷く。 []
- (7) 網にかかる。 []
- (8) 知己を頼って行く。 []

五 傍線部の漢字と同じ読みを含むものを、後から一つ選べ。

- (1) あれこれ画策する。 []
- ア 画像 イ 企画
- ウ 絵画 エ 画期

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

- (1) ナシ畑が続く。 []
- (2) ゲキリュウを上る。 []
- (3) イネムリをする。 []
- (4) ガケを見上げる。 []
- (5) クウキヨな時間。 []
- (6) ツイラクを防止する。 []
- (7) 塩カラい味付け。 []
- (8) タタミに寝転がる。 []

六 □に体を表す漢字一字を入れて、後の意味を表す慣用句を作れ。

- (1) □の荷が下りる []
 - (2) □をひそめる []
 - (3) □が据わる []
 - (4) □を突っ込む []
- (意味) 責任を果たして落ち着く。
(意味) 心配や不快のため顔をしかめる。
(意味) 覚悟を決める。
(意味) 深入りすること。

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

- (1) 友人をナグサメル。 []
- (2) 稲穂がタレル。 []
- (3) 餅がフクレル。 []
- (4) 馬が草原をカケル。 []

七 次の片仮名の四字熟語を漢字に直せ。各2点〔6〕

- (1) この仕事は、勉強の役に立つし楽しいしイッキヨリウツクだ。 []
- (2) 祖父は退職後ユウユウジテキの暮らしをしている。 []
- (3) 発表を、イチジツセンシユウの思いで待っている。 []

四 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) ①乾燥 [] ②乾く []
- (2) ①隠居 [] ②隠す []
- (3) ①僅差 [] ②僅か []
- (4) ①仰天 [] ②仰ぐ []

八 次の言葉の使い方として正しいものを、後から一つ選べ。

- (1) 性急 []
- ア 性急にのんびりする。
- イ 性急に事を運ぶ。
- ウ 性急に走っていった。
- エ 性急な事を先にする。